

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	職員と入居者の距離が近くなるほど家族的な言い回しになることがある。家庭的な雰囲気も大切ではあるが、個人を尊重した対応を行う必要がある。	入居者との信頼関係を保ちながらも、外部の方が聞いても不快にならない言葉使いで対応する。	家庭的な雰囲気を保ちつつ、職員同士で改めて年長者への言葉使いを確認する。自分の家族が入所していたらどう思うのかを常に考えて支援する。	6ヶ月
2	37	個々に出来ること、出来ないことがあるが、選択肢がニーズとマッチしていない可能性もある。	個々の出来る事、出来ない事の把握を行い、選択の幅を広げる。	日々の生活の中で、個々の得意分野の把握や、不得意分野の把握を行い、個々の特徴から選択肢を提供していく。定期的にニーズの見直しを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。